

The library news

# 夢の図書館



4月号（第206号） 2019年4月26日発行

夢野台高校図書委員会編集B

どうも！夢高図書委員長です。ご存知でしょうか…“これでも”受験生であります。今年度初の図書館だより。故にいつもの1倍気合を入れて入力しています！

夢高図書館には、多分野にわたって、かつ膨大な量の本が所蔵されています。スマホに頼り切った時代に、学校生活内で疑問に思ったこと、調べたいことができた等、スマート“ホン”ではなく“本”で、一度夢高図書館を利用し、解決してみたいかがでしょうか。

（ 3年 N. M ）

## 図書委員のおすすめ本

### 「老人と海」

アーネスト・ヘミングウェイ 著

キューバの老漁夫サンチャゴは不漁続きの85日目にようやく大物と出会い2日2晩にわたる死闘を繰り広げる。

ヘミングウェイ作品特有の力強さを感じることができます。

（ 3年 Y. N ）



### 「嘘をもうひとつだけ」

東野 圭吾 著

この本は5編からなる短編集です。

「嘘をもうひとつだけ」「冷たい灼熱」「第2の希望」「狂った計算」「友の助言」を題名にあらゆる事件がおきます。

どの物語にも「嘘」がキーワードとなっているミステリー小説です。

（ 2年 N. N ）



## 「友だち幻想 人とのくつなぎ」を考える

菅野 仁 著

友だちは何よりも大切。でも、なぜこんなに友だちとの関係で傷つき悩むのだろう。

人と人との距離感覚を磨いて、上手にくつなぎを築けるようになるための本です。

( 2年 A.G )



## 「桜のような僕の恋人」

宇山 圭佑 著

何十年ものスピードで老化していく難病に冒された美咲とその恋人、家族とのお話。

恋人と一緒に歳を重ねていくことができない、老いていく姿を見せたくない。だから嘘をついた。とても優しい嘘だが、辛い。辛すぎる選択。切なすぎて、とにかく泣けます。泣きたい人はぜひ読んでみてください。

( 2年 A.M )



## 「二度めの夏、二度と会えない君」

赤城 大空 著

突如転校してきた森山燐とバンドを始めた篠原智。最高の時を共に過ごしたが、燐は不治の病で死んでしまった。智に残された、たった一つの後悔—伝えてはいけなかった言葉—それさえ言わなければ燐は最後まで笑顔でいられたのに…。

二度目の夏、タイムリープ、燐との再会。燐の短い一生が、ずっと笑顔であるように、智は自分に嘘をつきながら、燐との二度目の夏を過ごしていく切ない物語です。

( 2年 K.S )

